

編集

三好市役所総務部秘書広報課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

http://www.city-miyoshi.jp/

□ 編集後記

祖谷平家まつりで上演された創作劇は、屋島での戦いに敗れた平家が祖谷に落ち延び、幼い安徳天皇が都を思いながらも日々を穏やかに過ごし崩御するまでを描いていました。当日は時折しとしと雨が降り、まるで安徳天皇やそばで支えた平国盛たちの涙のようだなと感じました。すばらしい演技を見せてくださった出演者の皆さんお疲れさまでした。(N)

近頃すっかり涼しくなってきました。取材の際、薄着で外出したら寒くて後悔したこともありましたが、今後ますます寒くなっていきますが、楽しみも増えます。私はUターン就職してから始めたスノーボードが毎年の楽しみとなっています。せっかくスキー場が地元にあるのでやってみようと始めました。皆さんも地元の資産を活用してみませんか。(K)

三好市探訪



神代踊り

— 三好市西祖谷山村 —

古くは笠踊り、太鼓踊りと言われており、西祖谷の田ノ内、善徳、下名、徳善、吾橋などの集落で踊られていましたが、今は善徳と徳善地区だけになっています。昭和29年、県指定無形文化財、51年には民俗芸能で国指定になりました。

踊りは采振りを先頭に、天狗・露払い・獅子と続き、最後にそろいの衣装を着た踊り子たちが、優しく流れる歌声のリズムに合わせて踊ります。神代踊りは毎年旧暦の6月25日に善徳の天満宮で奉納されます。

踊りの発生は諸説ありますが一番妥当な説は、仁和4年(888年)に菅原道真が讃岐守のとき、干ばつで苦しんでいた農民のために雨乞いの祈願を行い、各種の踊りを催し雨が降ったと言われ、その一部が伝えられて神代踊りの起源になったと考えられています。